

施設 実習 を 終えて



・・・先輩達より 学んだこと・・・

兵庫歯科医師会 附属 兵庫歯科衛生士学院
荒川 葵・仁王 美菜子・野口 恵・山崎 未夢

私達は、歯科衛生士になるために、日々勉強や実習に励んでいます。今回 あさぎりむつみ荘で 10 日間（11 月 1 日～11 月 15 日）の現場実習に於て、**普段の生活では接する事のない高齢者の方々とのコミュニケーションをとる体験をし、様々な事を学ばせて頂きました。**



初日は **何を話していいのかわからなかったり、声の大きさや話すスピードを利用者さんに合わせていくことの難しさに、戸惑いと不安でいっぱいでした。**しかし スタッフの方の声かけを見て、会話の上手な方法を学びました。最後にはたくさんの方々と色々な話をすることが出来るようになりました。感謝します。

口腔ケア（口腔衛生管理）では 毎日 担当利用者のケアをさせて頂いて **初日に比べると日ごとに 口腔内の衛生状態が良くなっていたり、指導した磨き方が出来るようになっていたり**と **達成感とともに 非常にやりがいを感じる**ことが出来ました。担当以外の方からも「私も してほしい！」と声をかけて頂く事があり、**数日間で 口腔ケアへの関心が高くなっていることも嬉しかったです。**

発表会では、舌の体操・唾液腺マッサージを行いました。どのように伝えたら分かりやすいのか、試行錯誤を繰り返し悩みながら猛練習をしました。本番では、反省点も多々ありますが、バックグラウンドの**音楽にのせて楽しく集団体操指導が出来ました。**



実習で学んだ**高齢者の方とコミュニケーション取得方法や、高齢者の特徴を理解した上で行う“口腔ケアの大切さの啓発活動”**も働いてからも忘れず活かしていきたいと思いました。10日間という短い期間でしたが貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。